



厨房・空調講習会開催

平成十一年九月十九日 十月三日
 県板三階会議室 厨房・空調委員会主催

厨房・空調委員会(石浜陽夫委員長)では今年度の事業計画であるダクトの展開図法の講習会を行った。

二日間の講習には十四名の受講者が応募して、一回目の講習会を九月十九日(日)午前九時三十分から県板三階会議室で行った。

理事長の挨拶に続いて石浜委員長がダクト講習会は過去二回行っているが先回は平成元年二月に行い十一年ぶりの開催である。皆さんは本格的なダクトは施工しないが、台所の天蓋などは施工していると思います。不況の折り、も



講義をする
石浜厨房・空調委員長

合組会
 会委員山北町
 行報区昭和
 名屋市昭
 3-8-6 〒466-0006
 電 話 052-732-1226



▲ 熱心な受講生

う一步踏み込んで排気ダクトの見積もりや展開を勉強して受注し売り上げを伸ばせばと挨拶された。

午前は一時限目を厨房空調委員の加藤氏(岡崎)がダクトやフードの種類と製作に使用する材料と付属品について講義。厨房に用いるダクトは内部の気流が最大で十五m/秒の低速ダクトである。また場所により防火ダンパーや風量ダンパーを取り付けることも必要であると解説された。二時限目は知多の二村氏がダクトの

製作について講義。ダクトの寸法はダクトの内径の寸法を言い、角の継ぎ目は二カ所以上とすることや、長辺が450mmを越え保温を施さないダクトにはダイヤモンドブレイク又は補強リブを入れるなどの講義を行い午前の授業を終わった。午後は積算について昭和支部の川村氏が講義、工事費については直接工事費・共通仮設費・諸経費に大別される。積算の方法は必要書類の準備工事内容の把握、数量の拾い出し、数量の集計、単価の調査などを行い直接工事費の集計を行い、それに共通仮設費や諸経費を加えて工事費を決定する。テキストの具体例を参考に計算を行った。

講義終了後は展開図法を石浜委員長の講義で方眼紙を使い1/10のサイズに展開図を書き裁断した物を糊やセロテープを使い模型状に組み立てた。熱心あまり時間の過ぎるのをすっかり忘れてしまい終了したのは五時三十分を廻っていた。終了までに出来なかった異口径地平台形は宿題で三日の第二回目講習に持つてくることになった。

十月三日の二回目講習には欠席者が多数出て六名の受講者で角丸ダクトと異口径曲がりの展開と製作を勉強した。

以上 驚見

法制化された介護休業 育児休業制度について!

(就業規則の整備を)

最近、俄かにクローズアップされ、話題となっている介護休業制度並び、既に実施されている育児休業制度が、条文化され10人以上の従業員を雇用している事業所において、就業規則の改定により、直ちに変更届を最寄りの労基署に届出ようお知らせ致しますと共にこれらの規定は10人以下の事業所にも適用されるので届出する必要はないが、作成し保管し運用する事が望ましい。一方それぞれの制度によっては休業給付及び、制度を積極的に採用した事業所



◎介護休業制度の運用については、来年4月より本格的に実施されますので簡単に概要



- 一、負傷、疾病又は身体上、もしくは障害により、2週間以上にわたり、常時介護(歩行、排泄、食事等の日常生活に必要な便宜を供与すること)を必要とする状態にある家族、(家族とはA、Bのいずれかに該当する)を介護するための休業であること。
- (A) 従業員の「配偶者」「父母」「子」「配偶者の父母」
 - (B) 従業員と同居し、かつ扶養している「祖父母」「兄弟姉妹」「孫」
- 二、従業員がその期間の初日及び、末日とする日を明らかにし、事業主に申出を行い、これによって従業員が実際に取得した休業であること。
- 三、同一の家族については、はじめで取得する一回の介護



◎育児休業制度について
 育児休業を取得できる労働者の範囲は、生後又は一歳に満たない子を養育する労働者であれば、性別、職務上の地位などに拘らず、育児休業をすることが出来る。

一般的に夫婦間の育児に関する責任が、女性側にかたよっているが、男性にも適用される。これらの申請にあたっては、事業主は育児休業の申出を拒否する事は出来ない事となっており、

※介護休業及び育児休業を請求した従業員に対し、次の制裁を課してはならない事となっているので、充分な配慮を望む処です。先づ有給休暇の取得、賞与の算定などを含め、対象期間(日数)の削減など従業員に不利益にならない様日常の労務管理が必然的に求められる事でしょう。

次号は保険料及び助成金の仕組について考えてみよう。 沼澤

休業で、最高3ヶ月が限度となる。

尾張板金連合会

ポリング大会

九月五日(日)この日は朝から晴天に恵まれ、毎年恒例のポリング大会が、愛知県板金工業組合、全板国保組合愛知支部の共催により豊山町のわくわくボウルにて開催され、総勢二三名の組合員及び家族の方々が参加し、ホールを埋め尽くした。

午前十時半、少々遅れて開会式が始まり、まず細野清尾張連合会会長の開会の挨拶、次に村上章理事長が挨拶され、皆が見守る中、始球式が行われ、一斉にスタートとなり、それまで静かだったレーンが一瞬にして賑やかになった。ルールは例年同様、各目ゲーム投げ、トータルの合計により順位が決まる。年輩者の方々は、一ゲーム目は高スコアを出すのですが二ゲームに疲れのせいかスコアも伸び悩み、悔しい思いをしていた反面、若い人達は尻上りに調子を上げていたようだ。約一時間程で、すべての方がゲームを終え、続いて表彰式が行われ、十位以内入賞者が発表され、続いてほとんどの方が期待している飛び賞が発表された。今年も下一ケタが、0番、5番が該当者で、名前が読み上げられるたびに歓声が上がっ



左から細野会長・2位増田・優勝野下・3位田口

敬称略
津島 猪飼

- | | | |
|----|-----------|-----|
| 優勝 | 野下 昭(春日井) | 351 |
| 二位 | 増田 力(春日井) | 317 |
| 三位 | 田口鈴治(小牧) | 310 |
| 四位 | 杉本和彦 | 304 |
| 五位 | 前田泰宏 | 300 |
| 六位 | 小坂孝史 | 299 |
| 七位 | 小川勝也 | 298 |
| 八位 | 富本育三 | 296 |
| 九位 | 安江良三 | 296 |
| 十位 | 河野 稔 | 291 |

豊田支部 優勝

豊田加茂建設連合協同組合主催 ソフトボール大会に於いて

豊田支部(西保章組合長)は去る9月5日(日)豊田勤労者体育センターにて開催された豊田加茂建設連合協同組合主催の第17回組合親善ソフトボール大会に参加しました。当日は前日の悪天候がウソのように晴れ渡り、絶好のスポーツ日和となりました。地区別・業種別に分かれた精鋭17チームが親善とプライドをかけ、優勝を目指して熱戦を繰り広げました。

豊田支部板金連合チームも西保章監督の下、まずは初戦突破を目指し塗装・看板チームと対戦しましたが、いきなり4点を取られ厳しい展開となり初戦敗退の暗雲が立ち始めました。しかしその暗雲を吹き飛ばすような明石政之君の同点ホームランが飛び出し、これをきっかけに打線が爆発し逆転勝利で初戦を飾ることが出来ました。

逆転勝利で勢いに乗る板金チームは、第2回戦でなんと前年度優勝の猿投Bチームにコールド勝ちを収めてしまい、勢い(浮かれ)は頂点に達してしまいました。その後は、あれよあれよと勝ち進み大方の予想を大裏切りでの決勝進



豊田支部ソフトボール大会参加メンバー

豊田 西保

梁の曲げモーメント

梁にかかる力には他に圧縮力、引張力、剪断力、振れがあるが、曲げモーメント(回転力)について述べてみたい。梁に力がかかると梁は必ず曲がる。曲がる事によって、力に対するの反力を生み出す。図1の梁のBにPの力がかかりA支点からBまでの距離をLとするとA支点に右廻りでPLのモーメントが生じる。A支点とBの間の任意の点をCとすると、梁に力がからないう時はB、Cの垂直線は平行(θはゼロ)だが、力が加わると梁は曲がり、B、Cの垂直線は交わりその角度をθとする(図2)。梁に力がかかるのと梁の上部には圧縮力、中央部はゼロ、下部には引張力がかかるがその表面が最大で、その梁の部材の最大圧縮応力度、最大引張応力度を越えると梁は破壊する。図3の様に圧縮力・引張力の部材内の中央から任意の距離の点の反力

gと、距離JのモーメントgJの集合したもの(積分)が梁にA支点の右廻りのモーメントPLとして現われるが梁はそれに対する反力として左廻りのモーメントを作る。もし梁の成(せい・高さ)が2倍で、長さ・幅が同じ梁の破壊する時の角度θを1倍の梁と比べると、表面の最大圧縮応力度、最大引張応力度をgmとすると $TAN\theta = gm/gm + J$ (梁の成が2倍のJは1倍のJより2倍)で、θは半分程度小くなる。つまり2倍の成の梁は1倍の成の梁より少ない曲がりて破壊する。また成が2倍の梁の破壊に要する力は1倍の成の梁と比べると、Jが2倍、gJの数が2倍の4倍となり角度θが同じならgも2倍となり8倍となる。小口が2対1の長方形の梁の成を大きい方にした方が2倍の破壊力に耐えられる。(幅は1/2)。

西尾 大橋

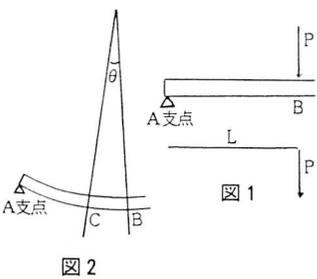


図1

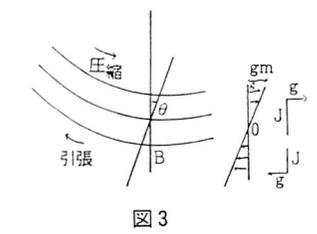


図2

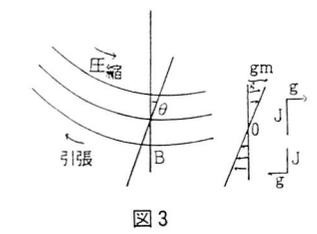


図3

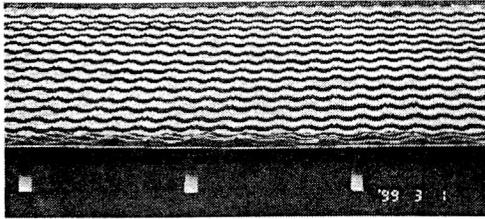
「ニュージージーランド庭園都市の旅」

西支部 松代一郎

前回は「花の紀行」ばかりでしたので、今回は他の面からニュージージーランドの話を。クライストチャーチ・ウェリントン・ロトルア・オークランドの四都市を回ったが、住宅の屋根に鉄板大浪葺きが多いこと。郊外の農家の屋根はすべてと言ってよいほど。町中のバス停にも葺いてある。

切妻や寄せ棟部分が、鉄板をへの字に曲げただけではない。交点がRになっている。すべてこの棟が施工してあった。他の屋根材の種類は、鉄板瓦(中山鋼業メタルルーフに似ているもの)や、三兎金属が国内販売している鉄板瓦(写真1)。この材料はニュー

写真1 鉄板瓦の屋根



観光案内をします。クライストチャーチは南島最大の都市。人口三十五万人。町の中をエイヴォン川が流れ、パンティングという小舟川を下ることが楽しめます。一番の見所は、大聖堂教会のバージンロードに花のカーペットがフラワーフェスティバル開催中に見られます。今年「田園風景の旅」をテーマに、花が敷き詰められています。カントベリー大学が移転後の校舎を利用したアート・センター。十棟の建物に劇場やアート活動の拠点として幅広く使われている。週末に

ニュージージーランドで開発された製品で、0.45ミリの亜鉛鉄板に天然石の粒が、接着されたもの。他にクボタのパラマウツ洋瓦のような瓦。平板瓦の屋根も有り、スーパーマーケットには折板や立平葺きと色々屋根材が有る。我々板金業者が施工できる屋根が七割近い。ニュージージーランドに移住しても仕事はできると思っただが、新築中の現場を見ることはなかった。人口三百八十九万人では新築する住宅の数も多くはない。

ウェリントンの見所は、大理石造りの国会議事堂だろう。ニュージージーランドの政府代表とテレビに映る建物。ロトルア、北島第一のリゾート地。大地熱地帯で、間欠泉をはじめ、さまざまな火山現象が見られる。温泉もあり、水着で入れる。先住民族マオリの文化的遺産が残る町でもある。「ハカ」と呼ばれる戦士の儀式を組み合わせたショー

なる木工品や陶器などを出るフリーマーケットが出る。クライストチャーチから飛行機でニュージージーランド首都のウェリントンへ。年間を通じて強い風が吹くため、愛称ウインディ(風の吹く)・ウェリントン。ウェリントンからオークランドまではバスで移動。現地添乗員(女性)は長距離夜行バスにて移動。ちょっと日本とは違う。

をホテルで見せてくれる。ハカの儀式はラグビーチームのオール・ブラックスが試合前の踊りに闘志を高めて試合にのぞむ。ニュージージーランド最大の都市、オークランドへ。人口百十三万人、国内四分の一が集。空と海の玄関口で「帆の街」の愛称で親しまれていいます。ヨットとは切っても切れない。五軒に一軒はヨットを持っていて。最大のイベントが一九九九年(二〇〇〇年)に行われるアメリカンズ・カップのヨットレース。長い歴史の中で、二度だけアメリカ以外が優勝している。その内一回がニュージージーランドで、前回優勝。今回は連覇をめざして燃えている。アメリカもカップを取り返すべく頑張っている。我ニッポン・チャレンジもガンバレ!

この旅行で、私が一番楽しみにしていたのがこのオークランドに一九九七年に完成したスカイタワー(写真2)。地上三二八mで南半球で最も高い。ちなみに世界一はカナダのトロントにあるNCタワー(高さは忘れたが、五〇〇m近い)。展望デッキは三層に分かれ、最上層がスカイデッキで三〇〇mの位置にある。次に屋外展望デッキ。下にあるメインデッキにはオーディオガイドというFMラジオがあり、日本語・英語・ドイツ語・中国語・韓国語が選べ、三六〇度パノラマ展望の説明が聞ける。メインデッキ床に二角の大きさの強化ガラスを嵌め込み、下のぞけるようになってい

る。東西南北にあり、それぞれに違って下の風景が見られた。このスカイタワーの入場料はメインデッキまで、十五ドルにもう二ドルでスカイデッキに上られる。下にはカジノにホテルやショッピングセンターがあり、深夜まで賑わっている。

以前、カナダに旅行した時にNCタワーにも上ったが、夜も遅く夜景はとてきれいだっただが、どこにどんな建物があるのか、まったく分からなかった。高いタワーに上る時は日の高い内に上りたかった。スカイタワーには、夕食の時間まで二時間近くあり、タ

クシーに乗ってあわてて出発日没まで見た。オークランドは五時に終業で残業はしない。一斉に帰宅、市内は交通渋滞となる。六時を過ぎると外洋に向かうヨットが見えた。ホテルその他でチップは不用。ホテルの水道水がそのまま飲める。湯沸かしポットがあり、コーヒー・紅茶から日本茶まである。各所(観光地)トイレはすべて無料。水栓のボタンを押すと、大量の水が勢い良く出る。栓が壊れたと思う位。イギリスの統治国だったので車は左側通行。一九九六年の統計で、日本製中古車が八割以上になっているとか。中古車とは五年から十年位と思うでしょうが、大違い。製造後三十年近い車も走っていた。私が二十代のころ、交差点で先を競って走った車が今も動いていた。ニュージージーランドは「動く日本車の博物館」と言える。今回のツアー参加者が二十三名、五十代は私たち。残りは六十代後半、一人八十二歳の老人が参加。夫婦で旅行をとお思いの方、ぜひニュージージーランドへ。

私も今回行けなかった南島の大自然の残るマウントクックやクイーンズタウンなども回ってみたいと思っている。オーストラリアよりも良かったと言っていました。ぜひニュージージーランドへ。

写真2 オークランドのスカイタワー (高さ328m)



クシーに乗ってあわてて出発日没まで見た。オークランドは五時に終業で残業はしない。一斉に帰宅、市内は交通渋滞となる。六時を過ぎると外洋に向かうヨットが見えた。ホテルその他でチップは不用。ホテルの水道水がそのまま飲める。湯沸かしポットがあり、コーヒー・紅茶から日本茶まである。各所(観光地)トイレはすべて無料。水栓のボタンを押すと、大量の水が勢い良く出る。栓が壊れたと思う位。イギリスの統治国だったので車は左側通行。一九九六年の統計で、日本製中古車が八割以上になっているとか。中古車とは五年から十年位と思うでしょうが、大違い。製造後三十年近い車も走っていた。私が二十代のころ、交差点で先を競って走った車が今も動いていた。ニュージージーランドは「動く日本車の博物館」と言える。今回のツアー参加者が二十三名、五十代は私たち。残りは六十代後半、一人八十二歳の老人が参加。夫婦で旅行をとお思いの方、ぜひニュージージーランドへ。

私も今回行けなかった南島の大自然の残るマウントクックやクイーンズタウンなども回ってみたいと思っている。オーストラリアよりも良かったと言っていました。ぜひニュージージーランドへ。

私の中の伊勢湾台風

40年前の事である。私は小学2年生、多くの人が同じ様に貧しく、誰もが、これから「良くなるぞ」という生き甲斐を持っていた時代だった気がする。母はあの日以来、台風が来る度に、庭にあるもの、扉、シャッターなど、舞いはいないか、扉がガタガタしないかと、重しをのせ、隙間に新聞紙、ダンボールの切れ端をつめ込むのである。思えば、借家ではあったけれども屋根は下地ごと飛び去り、家財はあられもなくすべて水浸し。恐

になりクラスの仲間達とも、それ以来仲よくなれたのだ。私にとつての伊勢湾台風は、多くの災害をもたらした天災であるだけでなく、実に多くの経験を生んでくれた生き物の様な気がします。

あの朝、台風が去ったあとのあの光景、屋根はなく、柱だけが数本たっていた。家の中から空が見えるのです。母が作ってくれた粗末だけど、とびきり旨かった朝食。空を見上げたらまぶしいくらいに青空だった。それがまさに、私の青空なのです。私はスターラインに立っていた。

岡崎 中西

9月各支部の動き

昭和中支部	8日 常会	14名	中村支部	21日 定例会	11名
中支部	4日 支部会	サポートロー ル浩登園 9名	尾張板金連合会	5日 ボーリング大会	
瑞穂支部	1日 支部会	①アーク浴 接講習案内 ②板金 手帳購入申込受付 ③名古屋連合会工場 見学(新日鉄)参加 申込 ④名古屋職人 展について	瀬戸支部	5日 ボーリング参加	14名
熱田南支部	18日 定例会	工場見学参	津島支部	5日 ボーリング参加	11名
			小牧支部	5日 定例会(懇親会)	
			江南支部	15日 月例会	5名
			西三板金連合会		
			西尾支部	20日 第3回三役会	10名
			豊田支部	5日 豊田加茂建設連合協 同組合主催の第17回 組合親善ソフトボ ル大会参加	21名
			知多支部	7日 理事組長合同会議	20名
			豊田支部	5日 豊田加茂建設連合協 同組合主催の第17回 組合親善ソフトボ ル大会参加	21名
			知多支部	7日 理事組長合同会議	20名
			豊田支部	5日 豊田加茂建設連合協 同組合主催の第17回 組合親善ソフトボ ル大会参加	21名
			知多支部	7日 理事組長合同会議	20名

編集後記

九月のはじめ、紅葉には少し早いと思いつながら乗鞍へ出掛ける事にした。

今回は乗鞍・温泉・味覚・コスモスの撮影が目的である。残雪の中を行く春の乗鞍も雄大で素晴らしいが、秋の乗鞍は澄んだ空気の中に山並が連なり、真っ赤に色づいた「ななかまど」の実が青空に溶け込んで山好きには何とも言いがたい魅力の時期である。

そして四季それぞれ自然の姿に変わる山々に年間何回となく引き寄せられる。

早朝五時前に自宅を出て、中央自動車道で中津川ICから付知町、加子母村、下呂町、高山市、丹生川村、平湯峠を経て乗鞍スカイラインに入る。十月になると延々と連なる車の列で身動き出来なくなるがこの時期、紅葉には一ヶ月近く早いので車の通行も少なく快適に走り、午前十時前に乗鞍スカイライン終点の豊平駐車場に到着。先ずは乗鞍神社に参拝して紅茶とケーキでティータイム。駐車場裏手の恵比寿岳(二八三二m)に登り、山頂の空気に溶け込んで雑念を忘れ解放感と安らぎのひとつに浸る。この感触が忘れられないからまた来たくなる。今回は乗鞍剣ヶ峰へ登るのをパスし

て、豊平から乗鞍高原・鈴蘭に下る。途中車道わきには、緑の葉陰に早くも真っ赤に色づいた「ななかまど」の実が青空にマッチし偉容を誇る乗鞍山系と共に見飽きる事を忘れる。

乗鞍高原・鈴蘭からスパー林道を通り白骨温泉に向う。白骨温泉街から少し離れた所にある「泡の湯旅館」の露天風呂に入る。内湯もあるがぬるめで、乳白色の湯が溢れる大きな露天風呂が絶対お勧め。そして何より男女混浴がいい。若い娘がスッポンポンでいっぱい浴っているヨ。

温泉街には川のそばに「公共野天風呂」もあって好評。白骨でもう一つの目当ては「えびすや」のそばを食べること。分かりにくい所にある店だがいつもお客でいっぱい。とにかくうまい。顔見知りのおやじさんとしばし雑談。これもまた旅の楽しみである。

白骨から沢渡へ下り、一五八号線を安房峠方面に走る。

途中、中ノ湯から上高地へ入るのだが、自然保護から直接自家用車では行けない。中ノ湯から少し上がると、昨年開通した安房トンネルに差し掛かる。長野県から入って快適に走りトンネルを出たら岐阜県の平湯。大変な難工事でも道路事情を一気に解決して観光ブームを呼び、地域の

経済効果の波及は抜群だとか。平湯観光会館で土産と休憩のあと温泉浴と森林浴がキャッチフレーズの「ひらゆの森」で二回目の温泉に入る。

ここの泉質も白骨と同じ乳白色の炭酸水素塩。神経痛・冷え性・皮膚病に効果がある。混浴で無いのが無念?だが原生林の森の中に十三の熱い湯めるい湯の露天風呂、岩風呂が点在して太陽と緑と湯の華いっばいの温泉に大満足。平湯トンネルを抜けて丹生川村「朴の木平スキー場」のゲレンデ一面に咲くコスモスを見る。最盛期にはすく綺麗だがこの時期五分咲き前で少し早すぎた。いつも立ち寄る農家の店が絶対うまい「とうもろこしとトマト」を買う。

名物になった高山ラーメンを食べ、市内からせせらぎ街道を経て東海北陸自動車道・郡上八幡ICから帰路につく。

泊りの旅もいいが日帰りの行楽もまた楽しいものだ。後日楽しかった一日の思い出と共に、一杯やりながら土産を買って来た、飛騨名物の朴葉みそをつつき、とうもろこしをかじるのもまた旅の後引く楽しみである。全行程五四三km

九月二十八日(火) 晴
三四三号 編集会議
委員 九名 出席
午後五時終了 (S)